

## 編集後記

『フェネストラ』は年一回の刊行を原則としておりますが、創刊したばかりということもございまして、みなさまへの本誌の周知も兼ね、こうして第2号をお届けする次第となりました。今号の編集は、創刊号に引き続いてODの元根範子さん、そして博士後期課程の吉田瞳さんが担当してくださいました。内容に関しましては、今号も非常に「読ませる」ものです。あらためまして、村岡健次先生、北村昌史先生、中村敦子先生をはじめとするご寄稿者のみなさまに、御礼申し上げます。

それから、『フェネストラ』の公開方法についてお知らせがあります。創刊号発行以来、複数の方々から本誌をどこまで読書会外部に広めてよいのか、というお問い合わせをいただきました。そこで、ISSNを取得し、京都大学の機関リポジトリKURENAIに登録することにしたいと存じます。誰でも閲覧できる「オンライン・ジャーナル」にするということです。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

次号は来年になります。ご期待ください。なお、11月3日には恒例の西洋史読書会大会がございます。多くの同窓のみなさまとお会いできることを、研究室一同楽しみにしております。

(金澤)

2018年9月30日発行 非売品

『フェネストラ——京大西洋史学報——』（第2号）

発行者 京都大学大学院文学研究科西洋史研究室

京都市左京区吉田本町

京都大学大学院文学研究科西洋史研究室

電話 075-753-2791